

連合福島男女平等推進フォーラム2018

知ればわかる！多様な価値をお互いに尊重することが重要！

～性的指向・性自認にかかわらず、人権が尊重される社会の実現！～

「連合福島男女平等推進フォーラム2018」は、12月9日（土）福島市の「杉妻会館」において、各構成組織・地域地区連合から約120名が結集し、盛会に開催された。

開催にあたり、主催者である、連合福島青年女性委員会を代表し、大越代表幹事（電機連合）より「LGBT、性的少数者（性的マイノリティ）に関しては当事者だけではなく、一人ひとりが理解をすることが必要、さらには個性を尊重する社会を実現することで男女平等推進へつながる。」と挨拶をした。続いて、連合福島を代表し、加藤事務局長から「組合活動における女性の参画は非常に遅れている。男性中心の活動から脱却し、活動の幅を広げていきたい。是非とも女性の役員の登用、活動への参画をお願いしたい。」と連帯の挨拶を受けた。

講演には、トランスジェンダーをカミングアウトし、自身の体験をもとにLGBTの理解活動をしているヘアーサロンウィング代表の小野寺氏を講師に迎え「LGBTも働きやすい職場環境に向けて!! in 福島」と題して講演を頂いた。講演では、LGBTを含めた性的マイノリティの基礎的な知識、小野寺さん自身のトランスジェンダーとして生きてきた上での苦悩など貴重な体験談をお話頂いた。そのなかで「性的少数者は病気や障がいではなく個性である。そして私という存在を通じて身近に感じて頂きたい」と訴えた。最後に司会者から出席者へLGBT、性的少数者に関してアライ（理解者・支援者）になって頂きたいとお願い申し上げ、フォーラムの閉会となった。



主催者代表挨拶をする大越代表幹事



連帯挨拶をする連合福島加藤事務局長



熱心に聞き入る参加者の皆さん



ご講演を頂いたヘアーサロン
Wing代表の小野寺 真氏